

今年こそ見直そう 将来に備えたお金&保険の心得

結婚、出産、子育て、マイホーム購入と、人生にはさまざまな岐路があります。何をやるにしても必要となるのがお金。いざというときの備えとなるのが保険。ライフステージに合わせてお金のこと、保険のことを考えてみましょう。

資産運用編

ライフスタイル別マネープラン術

アベノミクス効果で景気が上向きになってきたといわれるなか、春からは消費税引き上げと、お金に関する不安も多い昨今。自分らしい人生を送るためのマネープラン術について、フィナンシャルサロン「エフピーライン」の金濱明雄さんが指南！



エフピーライン 金濱明雄さん
年齢や貯蓄額、収入によってお金の悩みはさまざま。貯蓄がないからと不安に思ってしまうますが、資産を殖やす方法はいろいろあります。気軽に相談してください。

Q 将来に備えたお金の考え方を教えてください

A 現在の年齢や貯蓄額、収入独身なのか既婚なのかによって貯め方は変わってきます。まずは将来、誰とどこに住んでどんな暮らしがしたいのかをイメージしてください。夫婦でマイホームに住むのか、一人暮らしで賃貸に住むのか、ライフスタイルによってかかるお金も変わってきます。

Q 年代によって貯蓄方法は変わってきますか？

A 女性は結婚、出産、子育てとライフステージの変化も大きい。20代独身の場合、老後の備えよりも結婚資金など短期～中期の貯蓄が必要になるでしょう。30代ファミリーの場合はマイホーム購入と教育費、40代の場合は老後に備え

た貯蓄や保険が必要になってきます。

Q 貯蓄目標額に向けて賢く貯める方法がありますか？

A お金を色分けすることから始めましょう。貯金はいくらあるか、毎月のお給料やボーナスからどのくらい貯金できるのかなど、具体的に考えましょう。次は、2年後に旅行したい、10年後にマイホームを手に入れたいなどライフステージに合わせて短期、中期、長期の3つに分けて、それぞれの用途に合わせて運用していくことが大切です。

Q 預け先によってお金の殖え方は変わりますか？

A バブル崩壊後は景気が悪くなり、低金利で安定的に貯蓄を増やすことができました。しかし、アベノミクスで景気が回復していると感じます。そのため、高金利の金融商品が増えています。この分野に力を入れていく保険会社もあるようです。保険には医療保険や死亡保険だけでなく、資産運用型の商品もあるので、ぜひとも活用していただきたいですね。

Q 資産運用ができる保険とはどういったものですか？

A 日本国内だけでなく、世界中の株や債券で運用する保険です。お客様のリスクの許容度

に応じて、オーダーメイドでファンドの資産構成を変えることができます。例えば、リスクを抑えたいという方は、債権の比率を高めるなどといった具合です。

Q 貯蓄がない場合、小額からでも始められますか？

A もちろん可能です。エフピーラインでは保険だけでなく投資信託などの金融商品を取り扱っています。一人一人ともにお金に合った、同じ目線に立ってお金に関する生涯サービスを提供することができます。完全予約制で同じ時間にほかのお客様と鉢合わせすることもありませんので、気軽に来てください。1月にはPatio主催の「女性のためのお金のそなえセミナー」を開催しますので、新たな年からお金のこと、将来のことを考えるいい機会になると思います。

Q 定年後の資産運用についても相談できますか？

A 定年後のように暮らしたいか、その暮らしを実現するためにいくら貯めればいいのかなど、ぜひ夫婦で相談に来てください。退職金や年金の資産運用など、毎日を楽しく暮らしていたくためのプランを一緒に考えていきたいと思います。



「満足を超えた感動の金融サービス」を経営理念としたフィナンシャルサロン。保険や住宅ローンなどさまざまな角度から分かりやすくアドバイスしてくれます

